

産業廃棄物処理計画書

令和 4年 6月 30日

奈良県知事 殿

提出者住所 大阪府大阪市此花区伝法4丁目3番59号

氏名 鳳工業株式会社 代表取締役社長 齊藤久克

電話番号 06-6464-6873

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条9項（奈良県産業廃棄物処理計画作成指導要綱第5）の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	鳳工業株式会社 建設工事部
事業場の所在地	大阪府大阪市此花区伝法4丁目3番7号
計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	250,000万円
③ 従業員数	31人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	・道路建設工事 がれき類（アスファルト・コンクリート破片） 再生処理業者に委託し、再生骨材として再資源化 ・解体工事 がれき類（アスファルト・コンクリート破片） 再生処理業者に委託し、再生骨材として再資源化

(日本産業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図) 別紙廃棄物管理組織図添付			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（ 3 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	1 がれき類	2 —
	排 出 量	2138 t	t
	産業廃棄物の種類	3	4
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組) 発生した9割以上を再生業者に委託している。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1 がれき類	2
	排 出 量	1000 t	t
	産業廃棄物の種類	3	4
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 昨年度の取組みの継続		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 他の廃棄物と仕分けしている		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状維持		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（ 3 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	1	2
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	3	4
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） 特に実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1	2
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	3	4
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 実施する予定はない。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（ 3 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	1	2
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） 特に実施していない。		
	②計画	【目標】	
産業廃棄物の種類		1	2
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		t	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量		t	t
（今後実施する予定の取組） 実施する予定はない。			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（ 3 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	1	2
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 特に実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1	2
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 実施する予定はない。		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（ 3 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	1  がれき類	2
	全 処 理 委 託 量	2138 t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	2138 t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	産業廃棄物の種類	3	4
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(これまでに実施した取組) 再生処理業者への処理委託を行い、最終処分量の低減をはかる。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1 がれき類	2
	全処理委託量	1000 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	1000 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	産業廃棄物の種類	3	4
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 可能な限り優良認定処理業者を選定する。		